



豊橋技術科学大学産官学交流シンポジウム 2005

「未来ビークル用電子デバイスの研究と展開」

開催日：平成17年2月4日（金）

会場：豊橋技術科学大学・ベンチャービジネスラボラトリー（VBL）

豊橋技術科学大学・VBLでは「機能集積化知能デバイスの開発・研究」を教育・研究テーマに掲げ、その下で生産システム工学，電気・電子工学，情報工学，エコロジー工学，分析計測工学の5分野で21テーマのプロジェクト研究を展開しております。

本シンポジウムは、本学での未来ビークルリサーチセンター設立（2004年12月）の機会に快適、安全、環境をキーワードとした「将来の車載用電子デバイス」研究の現状と展開をご紹介しますとともに、ニーズの観点から、本デバイス研究のあり方や今後の取り組みについてのご要望などを討論頂き、これをきっかけに共同研究や技術移転に向けての情報交換や対話・交流などが進展し、産官学連携が実質的かつ着実に進展されることを期待して企画されました。この度、産業界からこの分野でご活躍中の2名の専門家をお招きして第1回目のシンポジウムを開催いたします。

当日は集積回路(LSI)/センサ/MEMSの研究開発施設見学会も予定しております。集積回路(LSI)の研究開発にはさまざまな設備・装置や知識が必要になります。本学では4インチSiウェハまでの本格的な集積回路(LSI)/センサ/MEMSを大学内で試作できる設備や装置を整備し、上記VBLテーマやCOEプログラムの推進などに活用しておりますが、学外の方（企業，他大学・高専，国公立機関，外国の大学・研究所）も、本学の担当研究室とコンタクトを取って頂ければ、基本的にはどなたでもご利用できます。

【プログラム】

- 9：45 受付開始
- 10：30～10：40 開会挨拶
豊橋技術科学大学・学長 西永 頌
- 10：40～11：10 招待講演- 「未来ビークルリサーチセンターと創造への道」
豊橋技術科学大学・副学長 知的財産・産官学連携本部長 小林 俊郎
- 11：10～11：40 研究概要紹介「次世代光デバイスの研究開発と展開」
豊橋技術科学大学 研究戦略室長 教授 米津 宏雄
- 11：40～12：15 集積回路(LSI)/センサ/MEMS 施設見学（希望者）
- 12：15～13：00 昼 食
- 13：00～15：00 研究紹介（20分×6件）

- (1) 「光通信用半導体レーザの現状とその応用」
豊橋技術科学大学電気・電子工学系 教授 福田 光男
- (2) 「新しい環境半導体の開発と応用」
豊橋技術科学大学 電気・電子工学系 助教授 若原 昭浩
- (3) 「耐環境ワイドギャップ半導体の一体化技術」
豊橋技術科学大学 電気・電子工学系 助手 古川 雄三
- (4) 「インテリジェントセンサの研究開発と展開」
豊橋技術科学大学 電気・電子工学系 教授 石田 誠
- (5) 「高温環境に耐える高精度マイクロセンサシステムの研究開発」
豊橋技術科学大学 電気・電子工学系 助手 高尾 英邦
- (6) 「超高感度ワイドダイナミックレンジイメージセンサ」
豊橋技術科学大学 電気・電子工学系 助教授 澤田 和明

15 : 00 ~ 15 : 15 休憩

15 : 15 ~ 16 : 05 招待講演- 「自動車とLED」

豊田合成(株) オプトE事業部第2技術部 部長 山中 脩

16 : 05 ~ 16 : 55 招待講演- 「次世代ハイブリッド車を支える半導体技術」

トヨタ自動車(株) 車両技術本部第3電子技術部長 藤川 東馬

16 : 55 ~ 17 : 00 閉会挨拶

豊橋技術科学大学・ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー 長 教授 石田 誠

17 : 15 ~ 18 : 30 懇親会

【参加費】: 無料、ただし、事前申込み要、懇親会出席者は2000円要

【申込み】: 豊橋技術科学大学・VBLホームページ (<http://www.vbl.tut.ac.jp/>) に記載されている「豊橋技術科学大学産官学交流シンポジウム2005参加申込書」(本プログラムにも添付)の記入要領に従って、E-mail (harada@eee.tut.ac.jp) またはFax (0532-44-6979)でお申込みください。

定員(60名)になり次第申込み受付は締め切らせていただきます。

主 催 : 豊橋技術科学大学・ベンチャー・ビジネスラボラトリー (VBL)

共 催 : 豊橋技術科学大学・知的財産・産学官連携本部

豊橋技術科学大学・技術開発センター

豊橋技術科学大学・未来技術流動研究センター

豊橋技術科学大学・未来ビークルリサーチセンター

(株)豊橋キャンパスイノベーション (TCI)

(株)サイエンス・クリエイト

協 賛 : (社)応用物理学会東海支部

(社)電子情報通信学会東海支部